

1. 【研究の概要図】

この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。 ※様式の変更・追加は不可(以下同様)

研究課題名 微細で曖昧な差別現象とその対応策に関する研究—マイクロアグレッションを鍵概念に—

● 研究背景：差別のありようが、露骨なものから曖昧なものへと変化してきている

現代の曖昧な差別 “マイクロアグレッション (Microaggression)” とは…

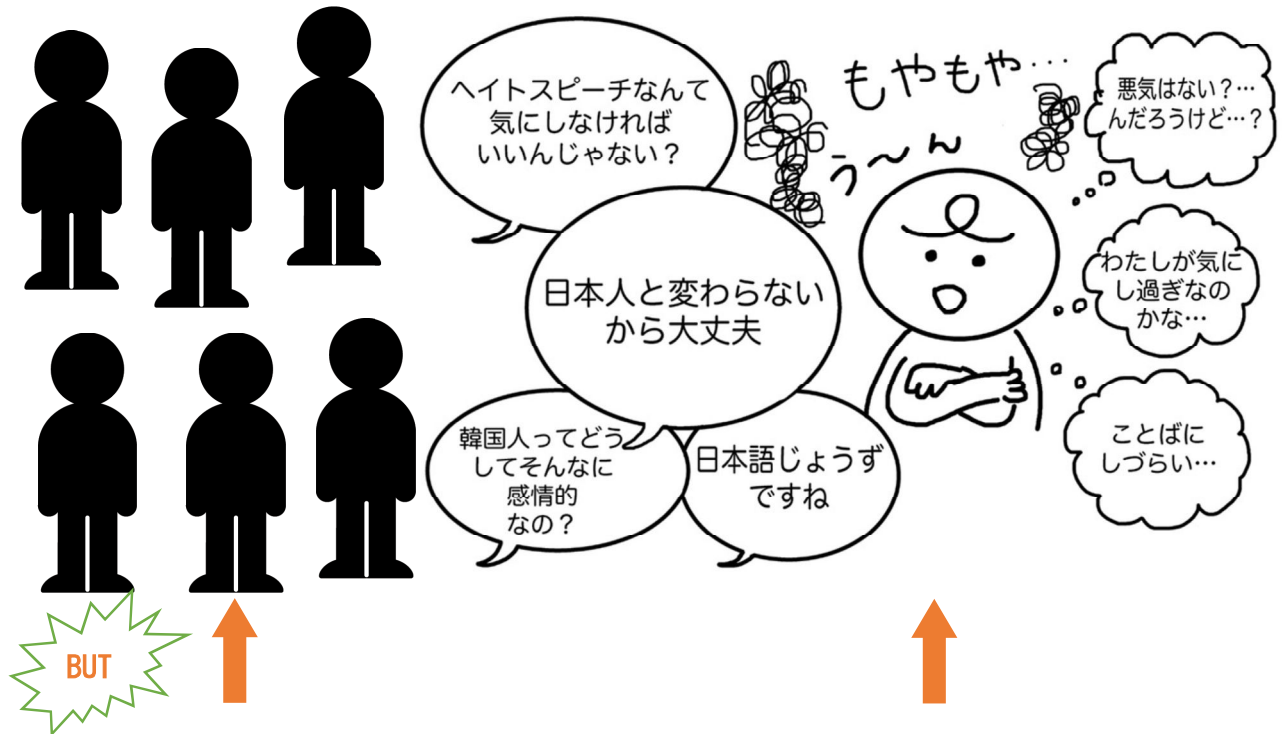
「意図の有無に関わらずマイノリティに侮辱と侮蔑を伝える、日常的で認識しづらい敵意や見下し」

⇒問題が認識しづらく是正が難しい一方、

被害者においては；日常的で絶え間ない累積により **旧来の明白な差別以上に深刻な心理的影響を与える**

加害者においては；無意識であることが多く、**問題性を認識しづらい**

マイクロアグレッションの例（在日コリアンのケース）



認識しづらいマイクロアグレッションについていかに認識し、理解し、変化していけるのか？

日本ではまだマイクロアグレッションがほとんど知られておらず、学術的研究もなされていない。マイクロアグレッションの日本の特性や実態はどのようなものか？

➡ 研究Ⅱへ

➡ 研究Ⅰへ

● 研究目的：統合的な日本版マイクロアグレッション研究の端緒

研究Ⅰ：マイクロアグレッションの日本的特性と実態調査

⇒人種やジェンダー、セクシュアリティに関するグループ・インタビューによるインタビュー調査

研究Ⅱ：日本人によるマジョリティ当事者研究に関する分析

⇒日本人のマジョリティ性に関する当事者研究グループ（通称Jグループ）への参与観察及びインタビュー調査